



# ☆1学年のまとめの時期です☆3学期期末テスト☆ ～RPDCA サイクルから考える～

2月13日(火),  
2月14日(水)実施です!

下の資料は、福島県教育委員会が発行している「家庭学習スタンダード」の一部です。これまで何度かお伝えしてきた内容ではありますが、期末テストに向けて参考にいただければ幸いです。  
学年では、各定期テスト前に「学習計画表」を準備させています。1月30日(火)6校時に、3学期期末テストまでの計画表を作成しました。これまでの学習や生活を振り返り、問題点や課題について考えながら目標や計画を立てました。子ども達は、「前回のテストでは、この部分ができなかった」「テスト当日までの学習時間が足りなかった」「時間を上手に使えず、生活が乱れていた」など、自分の課題がよく見えています。課題を十分に把握した上で計画を立てたのですから、次はいよいよ実行です。しかしながら計画を全て実行するのは難しいものです。私達大人もついつい「勉強したの?」「早く勉強しなさい」「計画したことができていない」と言ってしまうかもしれませんが、「できていないことを見つけて指摘する」だけでなく、「できたことを認めるチャンスを見逃さない」ようにしたいものです。ご家庭でも、学習の様子を見守っていただき、「認めるチャンス」を見つけてほしいと思います。

学校で取り組ませたのは、この部分です。

いよいよ計画を実践です!家庭での取り組みはいかがでしょうか?

実際にどうだったのか、振り返りが大切です。

計画を実行!FIGHT!!

学校の取組

期待する子どもの姿

○ 家庭での学習や生活の問題点、課題などに気付かせる機会を設ける。  
○ 学習や生活の振り返りができるチェックシートなどを活用し、自己診断できるようにする。など

○ 学習や生活の目標、計画を立てる機会を設ける。  
○ 目標のポイントを掲示するなど、常に意識するよう促す。など

○ 一定期間の実施状況を記録できる「計画実施表」などを準備する。  
○ 毎日、実行状況のコメントを書くよう促す。など

○ これまでの学習を振り返り、成果と課題を明らかにする機会を設ける。  
○ 成果を上げた取組を確認したり、課題を分析したりするよう促す。など

○ 改善のための目標を明確にする機会を設ける。  
○ 新たな目標を基にした計画を確認し、励ます。など

**R**esearch 自分を知る  
自分の課題を客観的にとらえる。

**P**lan 計画する  
自分の課題にそった目標や計画を立てる。

**D**o 自ら学習する  
計画にそって主体的に学習する。

**C**heck 確かめる  
学習の結果や取組を振り返り、確かめる。

**A**ction 見直す  
学習の内容・方法を見直し、修正する。

学習時間が少したりない。(学習時間)

漢字や計算は得意だけれど、文章問題が苦手だ。(学習内容)

自主学習ノートを1日1ページやっているけれど、なかなか成果が出ない。(学習方法)

説明文を書く学習を取り入れてみよう。(生活)

毎日〇〇分学習するぞ。

毎日、文章問題に挑戦するぞ。

今日は、〇〇についての説明文を書くぞ。

部活動で疲れたけれど、頑張って学習するぞ。

さあ、学習の時間だ。今日も、〇〇分頑張るぞ。

計画実施表に、「文章問題が思った以上にできた」と書こう。

説明文を書くとき、内容が分かるようになるな。

やっぱり夕食前に少しでも学習すると、気持ちに余裕が出るな。

学習内容が難しくなってきた。〇〇分では終わらない日が多かったな。

毎日、文章問題に取り組んでみたら、テストでもできるよになってきたぞ。

自主学習の時間を、平日は〇〇分、休日は〇〇分増やしてみよう。

もっと難しい問題にも挑戦してみよう。

これからも続けていこう。

夕食前に、読書をしてみるのもよいか。



期末テストの計画中です!

※ 福島県教育委員会 「家庭学習スタンダード」から引用  
☆第39週 2月5日(月)～2月9日(金)の予定☆

	2/5(月)	2/6(火)	2/7(水)	2/8(木)	2/9(金)
1	月1	火1	水1	木1	火1
2	月2	火2	水2	木2	火2
3	月5	火3	水3	木3	火3
4	月6	火4	水4	木4	火5
5	月3	火5	水5	木5	火6
6	月4	火6	金5	木6	
その他	普通時程 給食○				
	普通清掃 部活○	簡単清掃 部活○	普通清掃 部活○	普通清掃 部活○	簡単清掃 部活×
	・箏授業	・SC		・SSW	・テスト前部活動中止 ～2/13まで
	17:45 下校(全学年)	17:45 下校(全学年)	17:45 下校(全学年)	17:45 下校(全学年)	14:50 下校(全学年)



図や表(グラフ)を見て理解すること

論理的に(筋道を立てて)考えること

長い文章を読んで理解すること

自分の考えを文章にまとめること

「東京大学社会科学研究所・ベネッセ教育総合研究所「子どもの生活と学びに関する親子調査」2022年」の調査データによると、「小中学生では、本を多く読んでいる子どもほど、理解・思考・表現(上記の4つ)が得意」との結果が出ています。本校でも毎朝15分間、読書の時間を設けています。1週間(15分×5日間)で1時間15分の読書を行っていることになります。学年としても、静かに集中できる環境を提供しながら、読書に親しませたいと思います。

☆2月からは17:45下校です☆送迎等の目安として、お子さんと確認をお願いします☆